

人事関係議案

人権擁護委員の任期満了に伴う推薦について、意見を求められましたので、これに同意しました。

○人権擁護委員

松井田町二軒在家

信澤茂子様

原市

小林きよみ様

人事関係以外の議案

○安中市防災会議条例及び安中市災害対策本部

条例の一部を改正する条例について

災害対策基本法の一部改正に伴い、安中市防災会議条例に「防災に関する重要事項の審議」が市の事務として新たに追加され、また、多様な主体の参画を図るため委員構成について学識経験者等が加えられる等、条例の一部を改正するものです。

○安中市特別業務地区建築条例の一部を改正す

る条例について

建築基準法の改正に伴い、劇場、映画館、演芸場または、観覧場のうち客席の部分の床面積の合計が二百㎡以上の建築物を建築してはならないと

している規定を削除するものです。

○土地の取得について

築瀬二子塚古墳保存整備事業用地として、土地の取得をおこなうものです。

○平成二十四年度安中市一般会計補正予算(第三号)

事務事業の一部について事業量の増加などにより、九千六百五十九万三千円を追加して、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ二百三十四億八千二百九十六万三千円とするものです。

○平成二十四年度安中市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

事務事業の一部について過年度分国庫支出金に返還金が生じたため、九万七千円を追加して、補

正後の予算総額を歳入歳出それぞれ七十四億二千六百四十三万六千円とするものです。

○平成二十四年度安中市介護保険特別会計補正予算(第一号)

事務事業の一部について過年度分国庫支出金等に返還金が生じたため、千八百八十七万四千円を追加して、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ五十一億七千四百八十八万四千円とするものです。

○権利の放棄について

株式会社太平洋クラブが提出しました民事再生法に基づく再生計画案について、東京地方裁判所から賛否の意見表示が求められており、これを認める議決権を行使したいためというものです。

この再生計画案に同意いたしますと、債権の一部免除を認め、実質的な権利の放棄にあたることから議会の議決を求めるといふものです。

意見書案

意見書とは、地方自治法に定められているもので、国や県などに対し、地方議会が文書で意見具申をすることができるとのことです。

今定例会には、三件の意見書(案)が提出され、そのうち二件が可決され、ほか一件は賛成少数で否決されました。

可決されました意見書は、内閣総理大臣をはじめ、国や県の関係省庁に送付しました。

《可決された意見書》

○産業廃棄物処理施設が過度に集中しないように立地を規制すること

を求める意見書

○電気料金の値上げに対し、見直しを求める意見書

請願・陳情

皆様から提出されました請願及び陳情の審査結果は、次のとおりです。

《採択となったもの》
○市道原一八七号線拡幅

改良について

《継続審査》

○新山・出雲地区の(株)環境資源による廃棄物最終処分場(管理型)建設反対について

安中市ホームページに掲載

今号より議会だよりが安中市ホームページよりPDFファイルで閲覧できるようになりました。安中市役所ホームページ↓安中市議会↓議会だよりからご覧ください。

次の定例会(予定)

次の定例会市議会は、十二月六日から十二月十八日までの十三日間の会期で開催される予定です。

◇6日 本会議 開会、議案の上程等

◇13日 本会議 一般質問

◇14日 本会議 一般質問

◇18日 本会議 委員長報告 採決等、閉会

編集後記

今夏はロンドンオリンピック、そして引き続き開催されたパラリンピックのテレビを見入った。「地域主権改革」関連条例の制定に係わる取り組みでは、市民に根ざした分権・自治の運動を盛り上げていかなければなりません。

特に介護、男女共同参画、子ども、教育など生存権や人間の尊厳、子どもの成長に深く係わるサービスについては、市民と議会の側からチェックがより求められます。

もっと分権化すべきものはないか。国の規制のために地域の思いが実現できない、といった声を上げていきましよう。(大野)

連絡先

安中市役所
議会事務局宛
☎382-1111
内線 1349番

編集委員

男雄之史子 義久 造
久貴 浩 計業貞 盛 徳
井藤 沢 林者野 藤 島
◎金 佐 柳 小 武 大 齊 中